

道徳：資料を読んでワークシートの問いを考えていこう。

『いじめ子の気持ち』（教科書 p 165～p 167）

学習日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

組 _____ 番 名前 _____

問1 作者は、「いじめ」は「みんなの責任」と言っていますが、それはなぜだと思いますか。

問2 「いじめ」をなくすためには、どのような心構えや態度が必要だと思いますか。
(必要なことは1つではないと思います。複数個、考えてみましょう)

-
-
-

問3 この資料を読んで感じたことを書いてみよう

【振り返り】

教材について興味をもって読むことができた。	A B C D
自分の考えをまとめることができた。	A B C D
今回の内容（テーマ）について、深く考えることができた。	A B C D

A：意欲的にできた B：できた C：あまりできなかった D：できなかった

提出日：学校が再開してから集めます。後日、お知らせします。



付録
4

いじめっ子の気持ち

戦後の日本では、いろいろなことが進歩してきたけれど、逆に人間の画一化ということも起こってきてしまった。自分と同じようなものを食べ、同じものをおもしろがり、同じいたずらをしない者を、仲間外れにするという悪い風潮^①が起こってきたのである。

また、ちがう国の子供とともに学ぶ機会が増えた。言葉や習慣がちがうととても気になる。そこで、自分とちがった服装をしている者、自分とちがったアクセントで話す子供を、とてもおかしい者としていじめられるようになってくる。

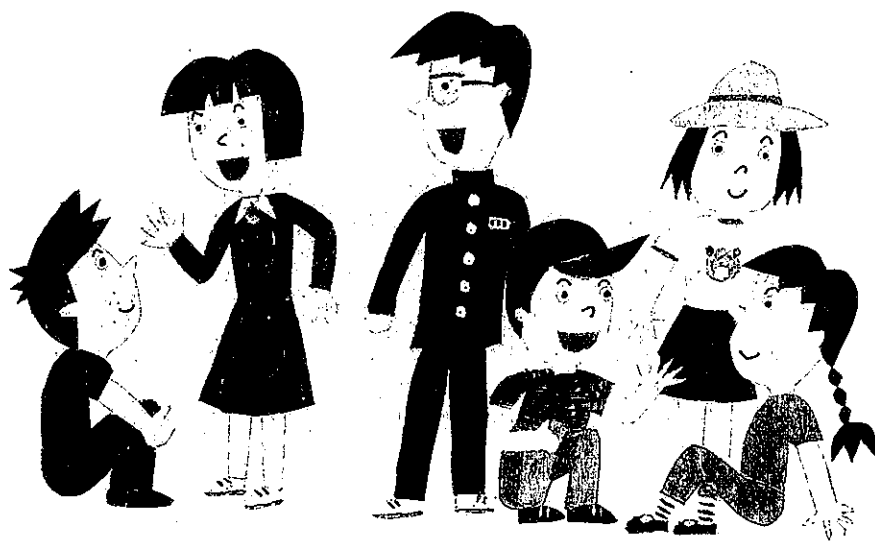
本当に強い人間はいじめなどしない。自分に自信のない人間が、自分とちがう者を笑って、そして自分のつらさや劣等感^{れつとうかん}を忘れようとするのだ。

人間だれだって自分よりかわいそうな者を見ると安心する。周りの弱い者を軽蔑^{けいべつ}して、自分のつらさを忘れようとする。

15

10

6



文 * 小中陽太郎
こなかようたろう
絵 * 本信公久
もとのまきひさ

①風潮
時代とともに変わって
いく、世の中の傾向^{けいこう}。

悲しいことだが、こうして人間は、自分の苦しさを、人をいじめることで忘れようとする。いじめというものは、実はこちらがもつと強い者からいじめられているときに、それに反発する力がないので、より弱い者に向かっているということがよくあるのだ。

だから、いじめの問題について、ぼくはこう考えている。まず、その人が、自分とちがう言葉をしゃべったり、考え方をしたりするということを、ありのままの事実として受け入れよう。

だいいじなことは、この世には自分とちがうことを大切にしている人間もいる、と知ることだ。

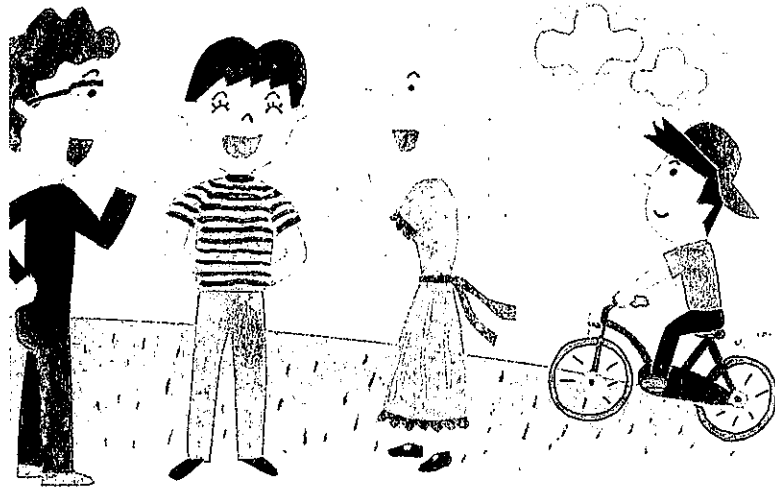
大学に入ることがいちばんだいいじな人もいれば、ホームランを打つことが、世の中でいちばんうれしいと思っている人もいるのだ。

なぜ、こんなことを言うかといえば、ぼく自身、他人のことがとても気になるくせに、みんなが自分のことを考えてくれないと、気に入らないくせがあるからだ。

そして、他人が自分と同じでないと気が済まない人は、実は、いちばん孤独こどくな人なのだ。何しろ、他人が自分と同じなどということは、ありつこないのだから。

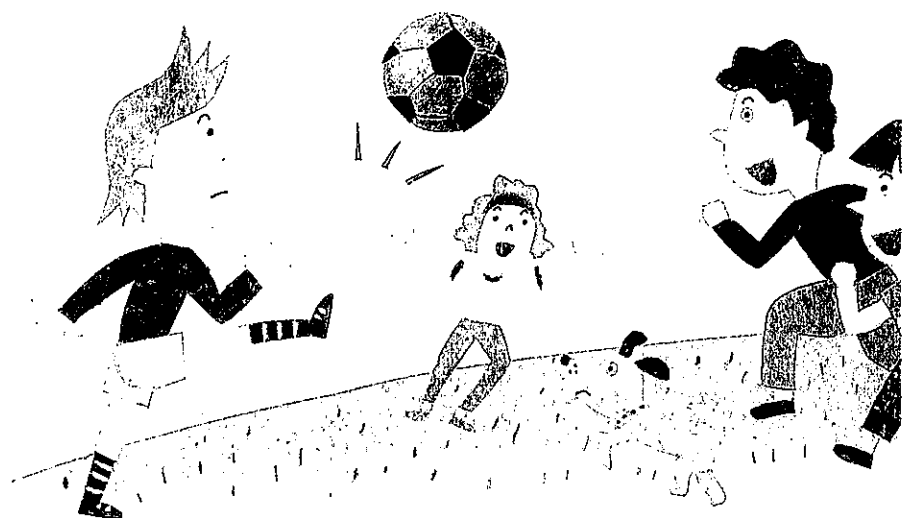
無口だったり、口のきき方が生意気だったりというだけで、みんなが寄ってたかっていじめることがある。いじめるほうは、自分が一人になるのがいやだから、大勢のほうにつくのだ。このように、みんなとちがうというだけでいじめるのが、現代のいじめの特徴だ。

だから、いじめることは、がき大将一人の責任



考 えてみよう!

- ① 作者は、「いじめ」は「みんなの責任」と言っていますが、それはなぜだろう。
- ② 「いじめ」をなくすためには、どのようないじめ構造や態度が必要だろう。



ではない。むしろ、それについていくみんなの責任だ。

そうなってくると、いじめのないクラスをつくるには、他人が何を言おうと、いじめに加わらない自覚がだいじであることが分かる。

「そんなこと言ったって、自分だけ加わらないと、今度は、自分がいじめられるんだよ。」と、ぼくに言った子がいる。

そのときこそ勇気を出すのだ。弱い人、体の不自由な人、ちがう国や文化の中で育った人をいじめるのは、本当はいちばん弱い人なのだ。いじめっ子の言いなりになり、みんなの尻馬おしりうまに乗って弱い人をいじめる人は、いちばんひきょうな人なのだ。

だれかがいじめられているとき、一人でも守ってあげるのが、いちばん強い人だし、いちばん優しい人なのだ。

15

10

5

②尻馬に乗る
人の後について、軽はずみな行動を取ること。